

【別紙一2】特に長い渋滞の回避例

①8月11日(木・祝) E4東北道(下り線)矢板北PA付近を先頭とする渋滞[最大45km]

- ◆ 栃木都賀JCT ⇒ 西那須野塩原IC区間を走行する場合、渋滞のピークは10～13時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約2時間00分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 栃木都賀JCTを4時以前または20時以降に通過する場合の所要時間は約40分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

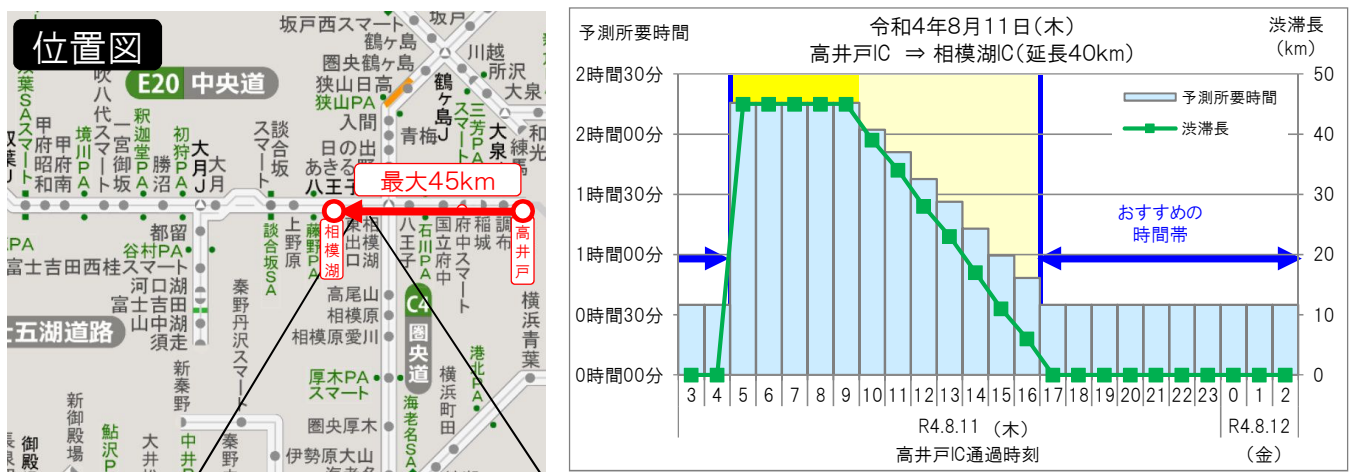


◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

矢板北PAの3km先付近は下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるため、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

②8月11日(木・祝) E20中央自動車道(下り線)相模湖IC付近を先頭とする渋滞[最大45km]

- ◆ 高井戸IC ⇒ 相模湖IC区間を走行する場合、渋滞のピークは5～10時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約2時間15分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 高井戸ICを5時以前または17時以降に通過する場合の所要時間は約35分と予測しており、これらの時間帯の利用をおすすめします。

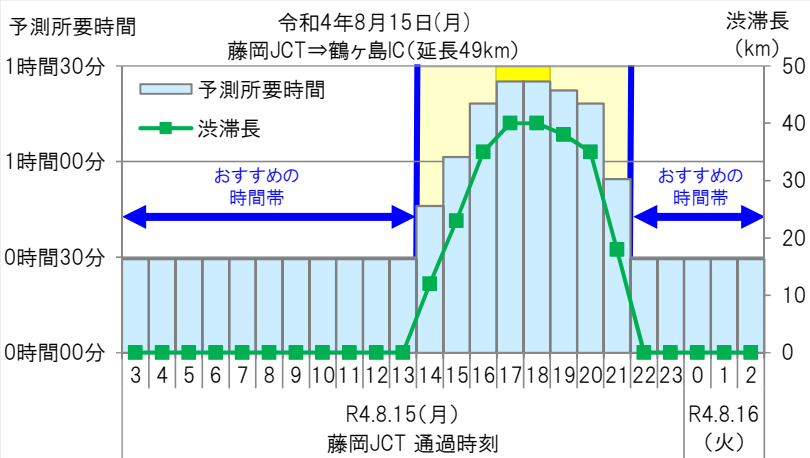
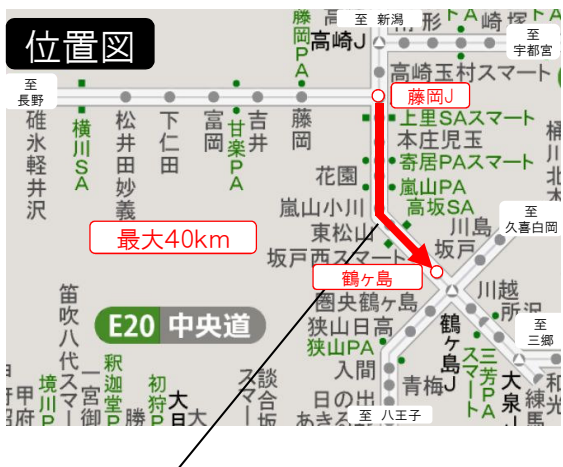


◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

相模湖ICの2km手前付近は下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるため、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

③8月15日(月)E17 関越自動車道(上り線)高坂SA付近を先頭とする渋滞(最大40km)

- ◆ 藤岡JCT ⇒ 鶴ヶ島IC区間を走行する場合、渋滞のピークは17～19時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間25分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 藤岡JCTを14時以前または22時以降に通過する場合の所要時間は約30分程度と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

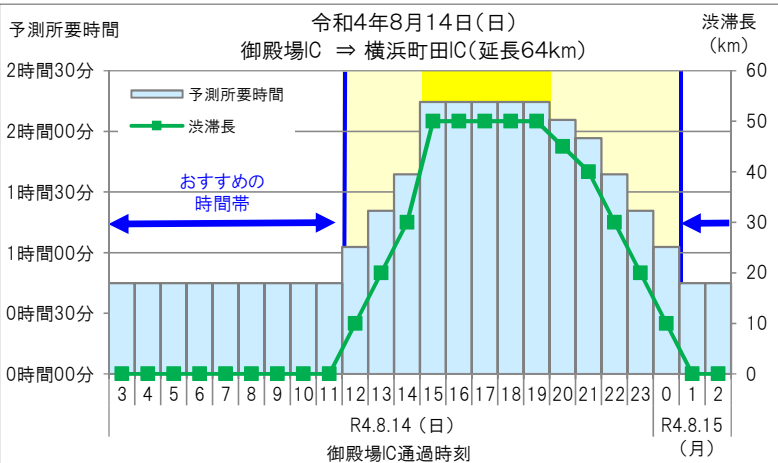


- ◆ 渋滞原因: サグ部等での速度低下、SA部の合流

高坂SA入口の約1km手前で勾配が下り坂からゆるい上り坂に変わり、無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるためご注意ください。また、高坂SAをご利用のお客さまは本線合流後、渋滞予防のためしばらく左車線のキープをお願いいたします。

④ 8月14日(日) E1東名高速道路(上り線)綾瀬スマートIC付近を先頭とする渋滞(最大50km)

- ◆ 御殿場IC ⇒ 横浜町田IC区間を走行する場合、渋滞のピークは15～20時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約2時間15分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 御殿場ICを11時以前または翌1時以降に通過する場合の所要時間は約45分程度と予測しており、これらの時間帯の利用をおすすめします。



- ◆ 渋滞原因: 付加車線合流部

綾瀬SICからの加速・付加車線の合流部において、車線数の減少に伴う速度低下により渋滞が発生します。合流部付近では、お互いにゆずり合ってくださいスムーズな合流にご協力をお願いします。

<2021年7月完成: 大和TN付近の付加車線>

- ◇ 大和TN付近の速度低下による渋滞は大幅に減少しました

